

# みどりの風

令和4年3月24日(木) 発行人: 校長 角田 亮明

緑  
の  
誓  
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強をします
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

## 「みどりの風」最終号。大変お世話になりました。

とうとう、令和3年度修了式を迎えました。私にとっては、あっという間の2年間が終わります。子ども達の健やかな成長を実現するためには、学校と家庭、地域が同じ方向を見て一緒に進んでいかなければなりません。そのためには、まずは学校の様子や想いを伝えることが大事だと考え、学校だより「みどりの風」を発行してきました。時には「毎回楽しみにしています」と嬉しいお便りをいただくこともあり、私なりに心を込めて文章を考えてきたつもりです。そして本年度第75号にて、角田発行の「みどりの風」最終号とさせていただきます。本当にありがとうございました。修了式校長講話は以下の通りです。

今日は、令和3年度最後の日。この1年の締めくくりの日です。

先程、各学年の代表に修了証を渡しました。修了証とは、今の学年の全ての活動が無事に終わり、次の学年に進むことを許可する証しです。仲間と一緒に頑張りを続けたことを、みんなで祝いたいと思います。

「緑の誓い」ができたのは、平成29年11月21日。卒業した6年生が2年生、5年生が1年生の時です。今から4年前のことです。それ以来、緑の誓いを実現することが緑っ子の大きな目標となりました。

そして今年。自己評価の全校平均が3.7を超えることを具体目標として、みんなで実現を目指してきました。特に、3学期は、いつでも、どこでも、自分からできる「本物を目指す」をスローガンに、今まで以上に必死になって取り組んできました。その結果、最後の自己評価では「さわやかな挨拶」と「心を込めて掃除」と「みんなと仲良く」の3つで3.7を超え、残りの「進んで勉強する」と「きまりを守る」もあと少しで3.7に届くところまで伸びてきました。この結果は、全校児童、436人全員が同じ方向を向いて努力した賜です。みんなの頑張りに、心から拍手を贈ります。本当によく頑張りました。

緑の誓いに示されている5つの目指す姿は、みんなが大人になった時、自分を守る大きな武器になります。気持ちの良い挨拶で周りとお心を通わせること、仕事をうまく進めるために勉強し続けること、様々なルールや約束事を守ること、身の回りを整理整頓すること、仲間と力を合わせて暮らしていくこと。どれも大切です。必要な力です。だからこそ、子どものうちからしっかり身に付けて、本物にしていくことが大事なのです。せっかくここまで伸びてきたのですから、さらに徹底して、本物の力にしてほしいと願います。いつでも、どこでも自分からできる。みんなの更なる成長を楽しみに見守っています。

最後に、4月からの課題も示しておきます。それは、我慢する力、頑張ろうと努力する力、苦しくても耐える力を育てることです。緑っ子の弱点である「耐性」をしっかり育てて、大きく大きく伸びてください。

さあ、明日から12日間の春休みです。健康と安全に気を付け、一つ上の学年になるための準備をしっかり進めてください。

4月6日には、全員が元気に登校して来ることを楽しみに待っています。

保護者の皆様、温かい心で支えていただき、心から感謝します。



お世話になりました